

『あるって くるぶニュース』は、芸術分野の様々な活動とまちづくり運動を自主的に企画、運営、支援する市民のグループで、非営利組織の、『アルテクラブ』(Arte club)の活動状況のご報告と今後の予定、他の地域で活動しているグループの情報をお知らせするメディアです。ホームページ <http://arteclub.org/> では、カラーでご覧になれます。
 ……こんな活動をしています、ご参加ください……
 ……どなたでも参加できますが、会員には特典があります。

アルテクラブ ギャラリー

— 活動のご報告 —

堀部宏二展<立体>

9月24・25・26日、10月1・2・3日
 ニュートラルなギャラリーの中で、堀部さんの作品達は少し窮屈な思いをしていたことでしょう。河原にあって、野にあって、風とともにあって、堀部さんの「ハート」は息づくのかもしれない。ビビッドに着色された木製フレームの「ハート」達が、金属のフレームとネットのなかで、シャイにたたずんでいました。なぜか、堀部さんご自身の姿とダブります。



堀部さん



ハートを探して下さい

— お知らせ —

- ★ 雪虫とんだら 11・20(土)~12・5(日)
 岩田美智子(フェルト)・西村順子(衣)・
 吉田文(織)
 はるり銀花 ・ はるり衣裾
 224・8689 223・7174
 川越市幸町 3-3 一番街バス停となり
 AM10:30~PM6:30

— これからのスケジュール —

◆2004年 アルテクラブ企画展

柳田順展<平面・油彩>

12月3、4、5、10、11、12日

金土日のみ開廊です!

開廊時間 12:00~19:00・川越 三番町ギャラリー

★オープニングパーティー 12月2日(木) 18:00~
 守屋新さんで、チェロの演奏です。

★Prologue

雲の行方、野辺を吹き抜ける風、樹木の葉のそよぎと光の煌めき、子どもの頃から空と風の風景が好きでした。五感を総動員して感じる風景との出会いを求めて北から南の各地まで歩き廻ったこともありました。

一本の大樹を静かに眺めていると、苔や虫や鳥たちを引き寄せ、炎天の野辺に枝葉が濃い日影を作り、大気の温度差が涼風を呼び込み、人や動物が涼しい樹下に憩う……ひとつの静止空間にも無数の生命が織りなすいのちの共鳴風景が潜んでいます。風の旋律に耳を澄ませ、宇宙と連なる生命の鼓動を深く心に刻み込んでゆきたいと願っています。

★Profile

<油彩画> 独学・無所属

後年、福島誠氏(新制作美術協会・多摩美大名誉教授)他に師事

<個展歴>

- '75/12 銀座1・夢土画廊
- '77/10 銀座7・はまの屋画廊
- '80/03 銀座7・はまの屋画廊
- '89/03 銀座3・サエグサ画廊
- '92/04 銀座3・サエグサ画廊
- '94/03 青山2・ハイカスポット青山
- '99/11 熊谷・八木橋アートサロン

<ステンドグラス>

絵つけグリザイユ(炉焼成・古典技法)
 を松田日出雄氏(フランス国立高等工芸美術学校卒)他に師事して学ぶ

— お知らせ —

★ アルテクラブ緊急企画展

時代の風、糸の華

<昭和モダンの銘仙着物と楽しい小物展>

木村和恵コレクション 小物制作:河鍋春恵

11月26日(金)~28日(日)12:00~19:00

三番町ギャラリー 049-227-8176

★ギャラリー棟からのご案内 (連雀町8-1)

<斎藤研 陶による漢詩の世界展>

陶:金子道夫

12月9日(木)~14日(火)

12:00~18:00 最終日17:00まで

お問い合わせ先 049-227-1017

—— 活動のご報告 ——

♪ <堀部宏二展> オープニングコンサート
9月23日(木) 午後6時～

立花泰彦・・・ベーシスト。1955年福岡生まれ。高校時代よりプロ活動始める。かつてジャズのビッグバンド、ニューハードで活動。
泉邦宏・・・アルトサクソフォン奏者。気が向けばギターを弾いたり唄ったり。1967年富山生まれの茨城育ち。

堀部さん曰く、「彼らの泥臭さが好き」と言う一言に代表される演奏。泉さんはアルトサクソフーン一本で、思いもよらない音を出す方で、演歌っぽいなかにも、現代的なポリシーを感じました。洗練された中身を、泥臭さのオブラードでカバーしているように感じます。堀部さんの作品づくりと通じるものが感じられました。



手前より、泉さんと立花さん
泉さんのサクソが絶妙！



興が乗って？いや、堀部さんの要求により、歌を披露。
これがまた、ジャズと言うか演歌と言うか、濃い～唄です。

“本日のめにゅー”
《 堀部宏二展 》

2004/09/23

- かぼちゃとサーモンのコロッケ
- パプリカのソース風味
- なすと鶏ささみのさっぱりサラダ
- 豆腐とトマトのゴママヨ和え
- 鶏肉のマーマレード煮
- キノコローフ
- れんこんのカレー風味ピクルス
- ブロッコリーのシュマイ風
- さつまいもりんごのシナモン風味
- 赤ワインブレッド

Food Coordinated & Cooked by CHIAKI

<chiaki table studip ホームページ>
http://www5d.biglobe.ne.jp/~chiaki_t/
千秋さんが主催する“Chiaki Table Studio”のHPです。スタジオで開かれるイベントや教室のご案内などが載っています。美しい写真もご覧になれます。
URL http://www5d.biglobe.ne.jp/~chiaki_t/



♪ <柳田順展> オープニングコンサート
12月2日(木) 午後6時ごろより

Cellist 守屋 新さん(富士見市在住)
1944 岡山県生れ、10才よりバイオリンを始める
1960 国立音楽大学附属高校 チェロ専攻
1963 国立音楽大学器楽科入学、チェロ専攻
1967 国立音楽大学卒業
1967 東京都交響楽団にチェロ奏者として入団
1971 西ドイツ、ハノーバーにてR・メッツマッハ教授に師事、翌年8月帰国、楽団に復帰
1972～オーケストラ演奏他ソロ、室内楽奏者として国内外で活動する
2000～都響チェロ奏者を辞す。後輩指導と共に都響事務局、演奏事業部長就任現在に至る

アルテクラブまち歩き

—— 関東シルクロードをたどる PARTIV ——

越生 高取山自然観察ウォーク&

篠笛コンサート in 織物会館 10月11日(月)

共催 越生町緑とせせらぎを守る会
越生町教育委員会生涯学習課文化財係
協力 越生織物商工業協同組合

高取山自然観察ウォーク

越生町緑とせせらぎを守る会の皆さんと、今年も太田先生に案内していただきました。印象に残ったことは、「クマやイノシシ、タヌキなど動物たちが暮らす領域と人里の間に、曖昧なゾーンとして手入れをされた里山が存在することは重要な意味があること」と言う太田先生の言葉です。そこにく共存の法則>を見たように思いました。イノシシが鼻先で掘った穴や生でも食べられるどんぐりなどを見ると、人間が去ったあとの濃密な動物たちの世界があることを知らされます。貴重な自然文化遺産です。



どんぐりを拾って食べた。

里山しの笛コンサート・6

今年、越生町に残る産業文化遺産<越生織物会館>2階の広間で開催しました。度重なる台風のため、屋根が一部はがれ、雨漏りが心配されましたが、60名余りの皆さんが集まって下さいました。

演奏は、おなじみの小野さゆりさんと、今年作曲家でもあるギターの安達昌宣さん。格調高い篠笛の曲から始まりましたが、次第に編曲が現代的な表情を見せ始め、と、思ったら「新撰組！」のテーマではじけ飛び、「天空の城ラピュタ」君をのせてでは、みんなの思いが空を舞ったのでした。



□「アルテクラブ」は、市民の自主的な参加によって、様々な芸術活動やまちづくり運動を自ら企画、運営し、町に住むことを楽しみたいと考えている会です。みなさんのご提案をお待ちしています。参加してのご感想も、どしどしお寄せ下さい。

また「アルテクラブ」は、薄く、広く、皆様のご支援を受けたいと考えています。年会費 3,000 円の会員が一人でも多く参加していただけたらうれしいです。

*ギャラリー会場担当ボランティアを募集しています！アートサポーターとして、参加してみませんか？

12月3日(金) 前半 12時~4時、後半 4時~7時
4日(土) 前半 12時~4時、後半 4時~7時
5日(日) 前半 12時~4時、後半 4時~7時
10日(金) 前半 12時~4時、後半 4時~7時
11日(土) 前半 12時~4時、後半 4時~7時
12日(日) 前半 12時~4時、後半 4時~7時

*前は、新井さん、小倉さん、斉藤さん、高桑さんが担当されました。

*会場担当者は時間が拘束されます。参加された方にはポイントがつきます。今までの提供作品会員割引 20%に加え展示作品もポイント獲得数に応じて最大 30%off (例:ポイント獲得数 10の方は 10%off となります。)

*アルテクラブマネーを獲得し、使ってみよう！

ギャラリーサポート: 3アルテ

まち歩きの時の車両提供: 3アルテ

まち歩きリーダー: 5アルテ

(現地調査、資料作りを含む)

発送作業手伝い: 1アルテ

コンサートPAなどの補助: 2アルテ

など、これからも皆さんのご提案をもとに、より良いものにして行きたいと思えます。

<アルテ>通貨が使えるもの(1アルテ=1,000円相当)

アルテクラブ企画展及び所蔵作品の購入、

アルテクラブ主催コンサートチケット、

三番町ギャラリーの使用(作品展、ワークショップ)、

ちあきテーブルスタジオ:お茶(ケーキ付き)1アルテ

他にもアルテ通貨の利用できるお店などの協力を募りたいと考えています。

お時間のとれる方は、事務局まで連絡して下さい。

★アートに満ちた元気がまち>を共に楽しむことと、まち歩きを通して、都市や建築への考察を深めることを目指す<アルテクラブ>の仲間になりませんか。お待ちしております。

★郵便振替 0016-4-179161

アルテクラブ 年会費 ¥3000

★<アルテクラブ>の活動報告が、季刊誌「チルチンびと」30号に載りました。見て下さいね。

三番町ギャラリー

川越市南通町 14-3

-103

Tel 049-226-7735

アルテクラブ事務局

草野建築設計事務所内

川越市南通町 14-3-102

Tel 049-227-8176

Fax 049-227-8178

e-mail kusano@arteclub.org

URL <http://arteclub.org/>

あるてくるぶまち歩き

<湧き水探訪 第2回> 担当 浅川

11月6日(土) 晴れ 参加者16名

笠幡・延命寺～幼稚園東～三島神社裏～尾崎神社(昼食)
～北小畔川沿い～多自然型護岸設置予定地～Y氏邸裏～市民の森～霞ヶ関カンツリー倶楽部脇～延命寺

今回は、新河岸川の河岸段丘下の湧水地を歩きましたが、今回は、坂戸・鶴ヶ島から続く丘陵の東南端の豊富な湧水地と、北小畔川沿い、霞ヶ関カンツリー倶楽部に接した南小畔川沿いの湧水地を歩きました。

屋敷林がほぼ東西に連なり、南側に家が点在し、その南側には畑、北小畔川を挟んで田んぼがひろがる田園地帯、ふるさとの典型的な一つの形を見たようです。屋敷林の中の湧き水の豊かさには驚きました。川越市内とは違って、まだこの台地には浸み込んでゆく雨水が多いのでしょうか。

北小畔川にはまだ自然のままの護岸があり、ショウブが自生し、大きな大和シジミが無数に生息しています。尾崎神社には、大きな鳥がハトを食した痕があり、もしかしてオオタカがいるとしたらすごいことです。この地域は、貴重な自然文化遺産ですよ～。はるか昔の子供時代の夏休みを思い出し、元気をもらった一日でした。



北小畔川の土手上进行く



市民の森の湧水池



湧水池から流れている農業用水路、この辺りは自然のまま。

2005 アルテクルブ企画案・募集中!

現在の予定は、

★ギャラリー展示

- ・硯川秀人展<絵画>
- ・小田原佳美展<絵画>
- ・高橋寛子展<織・着物・平面> 予定11月



高橋寛子さんの織物です

★ワークショップ

- ・沖縄・一泊二日で行くまち歩き 担当:池田
 - ・葛飾・江戸を偲ぶまち歩き 3月 担当:草野
- (江戸更紗と江戸小物細工の工房見学、柴又帝釈天の木彫を訪ねる:私見旧水戸街道、旧佐倉街道、柴又街道をたどります)



江戸時代の街並みを再現しています。これは酒屋



江戸小物細工師の服部さんです。

- ・湧き水探訪(川越) 初夏・秋 担当:浅川
- ・里山コンサート in 織物会館(越生) 10月(恒例)

★アルテクルブでは、皆様から企画を募集しています。あの作家の作品を身近で見たい、作家とお話してみたい、作家のアトリエを訪ねてみたい、という提案であったり、ここに何だか素敵な町並みがあるので皆で歩いてみたい。という提案をお待ちしています。